

2012年度第5回（通算第242回）幹事校会記録

日時：2012年2月20日（水） 15:00～17:15

場所：大阪産業大学梅田サテライトキャンパス 大阪駅前第3ビル19階

出席（10大学16名）：

大阪音楽大学 （大前哲彦）
大阪工業大学 （酒井恵子）
大阪産業大学 （山田全紀）（瀬島順一郎）（谷田信一）（木村忠雄）（西口利文）
関西大学 （広瀬義徳）（原徹）
関西学院大学 （富江英俊）
近畿大学 （杉浦健）
神戸女子短期大学（高瀬陽子）
四天王寺大学 （八木成和）（植田義幸）
摂南大学 （朝日素明）
桃山学院大学 （松岡敬興）

司会：山田全紀

記録：杉浦健

議事

（1）第4回幹事校会の記録の確認について

3ページ11行目、（誤）課題研究会 →（正）課題研究会に修正

（2）全私教協理事会報告

疋田祥人理事（大阪工業大学）および田中耕二郎理事（追手門学院大学）が共に欠席のため、谷田信一氏（大阪産業大学）より資料に基づき報告があった。

- ・理事会では、5月に行われる研究大会の全体テーマについて審議がなされ、「教員の生涯成長を担う私立大学教職課程の将来像を問う」が承認された。このテーマに合わせて基調講演、シンポジウムが計画されるが、基調講演テーマ、講師はまだ決定せず、シンポジウムについては、テーマは決定済み、人選については検討中とのことであった。
- ・研究大会分科会については、教員養成制度検討委員会の分科会のテーマについて谷田氏より報告があり、「私立大学における大学院教職課程の充実をめぐる」をテーマで行うこと、文部科学省関係者に話をしてもらう予定であること、アンケート調査も行う予定との報告があった。
- ・大前哲彦氏（大阪音楽大学）より、シンポジウムテーマ「高度専門職業人養成としての私立大学教職課程のあり方をめぐって」が日本語としておかしいのではないか、「高度専門職業人養成における私立大学教職課程のあり方をめぐって」の方がよいのではという意見があった。谷田氏より、次の検討委員会で話してみるとの返答があった。

(3) 阪神教協第1回課題研究会について

5月15日(水)に予定される阪神教協総会の後の第1回課題研究会については、以下(4)と同じテーマで同じ発表者が発表することで合意された。近畿大学については、連続での発表が難しければ、どちらかは杉浦健氏(近畿大学)が担当することが承認された。

(4) 2013年度全私教協大会における分科会の運営について

5月に行われる全私教協研究大会における分科会の発表者、司会、記録などの人選について議論された。

- ・まず「教職の意義等に関する科目」についての教師教育実践交流をテーマに分科会を行うとの趣旨案が提示された。その後人選に移り、アンケートを実施しているので、それをまとめて発表する人1名と、教職の意義等に関する科目を担当している人2名の人選について議論された。
- ・各大学でどのような取り組みをしているのかの報告がなされた。多くの大学で文部科学省の提示した主旨に従って講義式の授業をしていること、退職教員など学校経験のある専任教員が担当していることが多いこと、教職入門、教職概説、教職原論などさまざまな名称であることなどが報告された。また、基礎知識試験を行っている事例なども報告された。
- ・これを受けて、役割分担が議論され、以下のような暫定案で合意された。今後、各担当者の事情を配慮して、メーリングリストによって確定する運びとなる。

司会：西口利文氏(大阪産業大学)、朝日素明氏(摂南大学)

発表者3名：アンケートの結果分析を植田義幸氏(四天王寺大学)、事例報告を藤本敦夫氏(大阪音楽大学)および近畿大学より教職入門担当者1名

記録者：八木成和氏(四天王寺大学)

(5) 阪神教協リポートについて

編集担当の八木成和氏より資料に基づき進行状況の報告があった。

- ・第2回の課題研究会の記録である特別企画の枚数がかさんだこと、研究報告は一通り承諾が得られていることが報告された。
- ・また書評について、全体枚数が増えていることもあり、書評は阪神教協のメンバーの出版があれば載せるという形に変えたいとの提案があり、承認された。したがって今回は書評掲載なしということで承認された。
- ・資料について、特別企画の記録者が山田全紀氏となっていたが、大前哲彦氏に訂正された。
- ・予算について、550部437,745円の見積もりであったが、ページ数が当初よりも増加するため、もう少し値段が上がるとの報告があった。

(6) データベースについて

山田全紀事務局長より、現在アンケートの回答を依頼中であり、3月9日に締切りで、

5月の総会に間に合うように集計作業を行う旨の説明があった。

(7) メーリングリストおよびホームページ管理運営等について

西口利文氏（大阪産業大学）より、資料に基づき、主としてサーバの移行に伴う各種変更点について報告があった。メーリングリストは2月末に移行予定である。

(8) 今後の記録担当について

資料に未掲載の記録担当について確認を行った。12年度第3回課題研究会記録：大阪工業大学（3回目）、2013年度全私分科会記録：四天王寺大学（4回目）。2012年度全私分科会記録：近畿大学（2回目）、第5回（今回）幹事校会：近畿大学（3回目）。次回以降の記録担当は決定せず、当日の出席大学に依頼することが了承された。

(9) 教員免許セミナーの開催について

- ・原徹氏（関西大学）より、今週23日土曜日に予定通り開催することが報告された。これに対して、山田全紀氏より事務セミナーと課題研究会の実施月が重ならないようにしてほしいとの、また、熱心に参加されている事務職員の方々に幹事校会にも参加するよう勧誘してほしいとの要望があった。
- ・これに対して、原徹氏より、教員免許セミナーの開催は基本的に6月と10月と2月であるが、調整可能であるとの、また、幹事校会で事務枠を作してほしいとの回答があった。また次年度第1回セミナーは6月に予定しているとのことであった。

(10) その他

- ・大前哲彦氏より、介護等体験においてセクシュアルハラスメントの事案が生じ、現在、社協への報告、施設に対する抗議を検討中であるとの報告がなされた。
- ・次回幹事校会は、4月17日（水）の予定。